

# 感染拡大予防ガイドライン

NPO 高岡市水泳協会

新型コロナウイルス感染症対策が長期化する中、市所管施設につきましては、「入場者の制限や誘導」、「手指の消毒設備の設置」、「マスクの着用」等を含め、「3つの密」を徹底的に避けること、室内の換気や人と人との距離を適切にとることなどの基本的な感染防止対策の徹底をしたうえで運営することが求められています。

NPO 高岡市水泳協会では、指定管理施設である高岡市営長慶寺室内プール並びに高岡市営スポーツ・レクリエーションホーム、また自主運営である高岡スイミングクラブにおいて、新型コロナウイルス感染症の主な感染経路である接触感染と飛沫感染のそれぞれについて、職員や来館者の動線や接触等を考慮し、次の対策を講じることとします。

## 【施設の衛生管理】

- 複数の人の手が触れる場所（ドアノブ、テーブル、いすの背もたれ、電気のスイッチ、手すり、蛇口など）は定期的に清拭消毒を行います。
- 界面活性剤含有の洗浄剤や漂白剤を用いて清掃します。
- 当面の間、貸出物品の貸し出しを中止します。（ドライヤー、ラケット類）
- 感染防止のため、入場者を制限します。
- 入口及び施設内適所に、消毒薬を設置します。
- 換気を定期的に行います。
- 人と人が対面する場所は、アクリル板・透明ビニールカーテンなどで遮蔽します。
- トイレには、蓋を閉めて汚物を流すよう表示します。
- 飲食スペースでの感染予防対策を徹底します。

## 【来館者への対応等】

- 発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状のある人の来館の自粛を、ホームページ、施設入口への掲示等で呼びかけ、注意の徹底を強く求めます。
- 講座、講義等、一定時間の密接状態が生じる場合には、万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、参加者等の名簿を作成し、適正に管理します。

- マスクの着用、入館時の手指の消毒等呼びかけ、場合によっては入場制限を行います。  
※マスクを着用しながら激しい運動をおこなうと、呼吸困難を起こす場合がありますので十分にご注意ください。
- ガイドラインに沿った感染防止対策を実施していることを、ホームページ、施設入口への掲示等により周知します。
- 高齢者や持病にある方については、感染した場合の重症化リスクが高いことから、より慎重で徹底した対策を検討していきます。

### 【職員の衛生管理】

- 職員全員に出勤時の体温チェックを徹底します。
- マスクを着用し、業務の前後に、手洗いや手指の消毒を徹底します。
- 風邪の症状や発熱がある場合や、感染の疑いがある場合には、医療機関を受診させ、体調が万全に回復するまで勤務させません。
- 休憩スペースは、常時換気するよう努め、共用する物品（テーブル、いす等）は、定期的に消毒します。
- ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用します。
- 職員の同居者等にコロナウイルス感染の疑いがある場合（感染者への接触があったことが判明した場合など）には、保健所等の指示を仰ぎ、自宅待機とします。
- 職員の感染を確認した場合は、速やかに市の所管課に通知するとともに、個人情報の保護に十分考慮したうえで、他の職員や来館者との接触状況等について正確な実態を把握し、報告します。

### 【感染症対策への取り組み】

#### ●施設全体において

- 入館時の検温、消毒の徹底。
- 利用カードへの記入。
- 掲示物、配布物による「感染症対策」の周知徹底。
- 施設内トイレにペーパータオル及びゴミ箱の設置。

#### ●体育館において

- 当面の間、利用人数を制限します。（20名目安）
- 当面の間、利用時間の延長を禁止します。

- 当面の間、観覧のみの利用は禁止します。
- 当面の間、卓球台数を減数します。(常設6台→4台)
- 当面の間、貸出物品の貸し出しを禁止します。(ラケット類)
- 当面の間、体育館利用者のシャワー利用を禁止します。
- 当面の間、施設内での順番待ち及び待機を禁止とします。(車内及び屋外待機)
- 換気のため、定期的の下窓を開閉します。

●プールにおいて

- 当面の間、利用人数を制限します。(20名目安)
- 当面の間、利用時間の延長は禁止します。
- 当面の間、採暖室の利用を中止します。
- 当面の間、2階観覧席からの観覧を禁止します。
- 当面の間、ビート板以外の貸し出しを禁止します。
- 使用済みビート板を別回収し、消毒を実施します。

●教室において

- 当面の間、教室開始15分前からの入館とします。
- 当面の間、教室終了後の自主練習を禁止します。